

ロンジンと高振動：1世紀を超える革新

1910



1/10 秒を計測できる「ポケットクロノグラフストップウォッチ」に関する最初の特許を取得。

1914



「スプリットセコンド針付き 高周波ストップウォッチ (5Hz)」。スチール製ケースに収められた 3 つのプッシャーを備えた手巻きカウンター。手巻きムーブメント (36,000 振動/時)、ロンジン製 Cal.19.73N。1/10 秒計測。

1916



「スプリットセコンド針付き 超高周波ストップウォッチ (50Hz)」。ステンレススチール製ケースに収められたシングルプッシュボタン式手巻きカウンター。機械式手巻きムーブメント (360,000 振動/時)、ロンジン製 Cal.19.73N を改良。1/100 秒計測。

1938



「スプリットセコンド針付き 高周波ストップウォッチ (5Hz)」。ステイブライト スチール製ケースにプロフェッショナルな 3 連プッシュカウンター。機械式手巻きムーブメント (36,000 振動/時)、ロンジン 24-ライン キャリバー搭載のロンジン製 Cal. 24.99 - マリンクロノメーター。1/10 秒計測。1/100 秒計測のバリエーション。

1959



精密コンペティションのための「天文台クロノメーター」。レクタングュラーのスティール製ケース。高振動 (5Hz) 手巻き機械式レクタングュラームーブメント、ロンジン製 Cal.360、ハンドクラフト。1 日の誤差が 1/10 秒以下という極めて高い精度。1961 年、ヌーシャテル天文台 (スイス) の計時コンクールで 1 位と 2 位、1962 年には 1 位、2 位、3 位を獲得。

1966



「ウルトラ-クロン ref.7827」。径 35mm スチール製ラウンドケース。高周波 (5Hz) 自動巻き機械式ムーブメント、ロンジン製 Cal.431、特許取得のドライ潤滑機構、日付表示付き。ロンジンは月差 1 分、日差 2 秒の精度を保証。名称登録。初の量産型高周波精密腕時計。

1968



「ウルトラ-クロン ダイバー ref.7970」。クッション型ステンレススチール製ケース、ねじ込み式ケースバック、ケース径 41mm、200m 防水。高周波 (5Hz) 自動巻き機械式ムーブメント、ロンジン製 Cal.431、日付表示付き。ロンジンは月差 1 分または日差 2 秒の精度を保証。初の高周波ダイバーズウォッチ。

2022



「ウルトラ-クロン ref.L2.836.4.52.9」。クッション型ステンレススチール製ケース、ねじ込み式ケースバック、ケース径 43mm、30 気圧 (300m) 防水。高振動 (5Hz) 自動巻き機械式ムーブメント、ロンジン エクスクルーシブ キャリバー L836.6。時計全体が ISO 3159 規格に準拠したクロノメーターとして認定。

2024



「ウルトラ-クロン カーボン ref.L2.839.4.52. 2」。クッション型カーボンケース、ねじ込み式チタン製ケースバック、ケース径 43mm、30 気圧 (300m) 防水。高振動 (5Hz) 自動巻き機械式ムーブメント、ロンジン エクスクルーシブ キャリバー L836.6 を搭載。時計全体が ISO 3159 規格に準拠したクロノメーターとして認定。